

平成 31 年 1 月 29 日

下管第 3 7 号入札参加申請者 各位

新潟市財務部契約課

下管第 3 7 号 中部処理区合流改善調整池築造工事の
ランダム係数の計算方法について（お知らせ）

平成 30 年 12 月 20 日公告の「下管第 3 7 号 中部処理区合流改善調整池築造工事」のランダム係数の計算方法について、別紙（ランダム係数）のとおり変更しますのでお知らせします。

別紙（ランダム係数）

低入札価格調査における 8（5）の失格基準となる価格の算出に用いるランダム係数は、全入札参加者の次に掲げるア、イ、ウの数値を用いて計算する。

ア 入札書に記載された金額

イ くじ入力番号

ウ 入札書受信日時をエポック秒（1970年1月1日午前0時0分0秒（世界標準時）からの秒数）で表した数値の下3桁の数値

ランダム係数の算出は、下記1から順に行い、落札候補者が決定するまで行うものとする

- 1 ア・イ・ウの合計を101で除した余りを用いて、次の「ランダム係数対応表」から決定する。
- 2 ア・イの合計を101で除した余りを用いて、次の「ランダム係数対応表」から決定する。
- 3 ア・ウの合計を101で除した余りを用いて、次の「ランダム係数対応表」から決定する。
- 4 イ・ウの合計を101で除した余りを用いて、次の「ランダム係数対応表」から決定する。
- 5 ランダム係数を1.0000とする。

